

早期臨床体験実習 I

【Early Clinical Exposure I】

担当責任者 早期臨床体験実習検討小委員会委員長

ねらい

入学後早期に多職種連携による医療の現場に参加し、各職種の役割を理解することでチーム医療の重要性を理解する。

患者の立場や気持ちを理解し、医療現場での医師の役割を学ぶ。

将来医師を目指す医学生としての、心構えや身に着けるべき態度を学び、目標とする医師像を明確にし、今後の学習意欲の向上につなげる。

学修目標

1. 多職種連携による医療の現場を体験実習し、チーム医療の重要性を理解する。
2. 各職種の業務見学を通し、多職種の業務内容を理解する。
3. 患者の気持ちを理解し、患者を中心としたチーム医療の重要性を説明できる。
4. 医学生としてふさわしい、身なり、態度で行動する。
5. チーム医療の一員としての医師の役割、医師像を理解する。
6. 将来医師となる自分が今後なすべきことを自覚する。

事前事後学習の方法

1. 事前学習 準備授業で説明する注意事項を実習前に再度確認する。
2. 事後学習 実習中に経験した臨床的知識を確認し、自己学習の機会にする。

成績評価方法・基準

出欠状況(欠席は準備授業、振り返り授業を含めて原則認めない)、実習態度、各職種からの評価、学修目標の理解度、レポートによって総合的に判定する。

実習であるので皆勤が原則である。止むを得ない理由のない欠席・遅刻、服装の乱れ、態度不良、居眠り、積極性欠如などは不合格である。

○教科書

特に指定しない

○参考書

担当教員の指示に従う

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
			早期臨床体験実習 I (準備授業・目標シート作成)	A	3	1	山本幸代 (医学教育担当)
			早期臨床体験実習 I	〃	〃	〃	〃
			早期臨床体験実習 I (振り返り授業・レポート作成)	〃	〃	〃	〃